

★1★か

子どもが知るべき使徒の働き

★すくわれたものに ★しょうごをくださいました

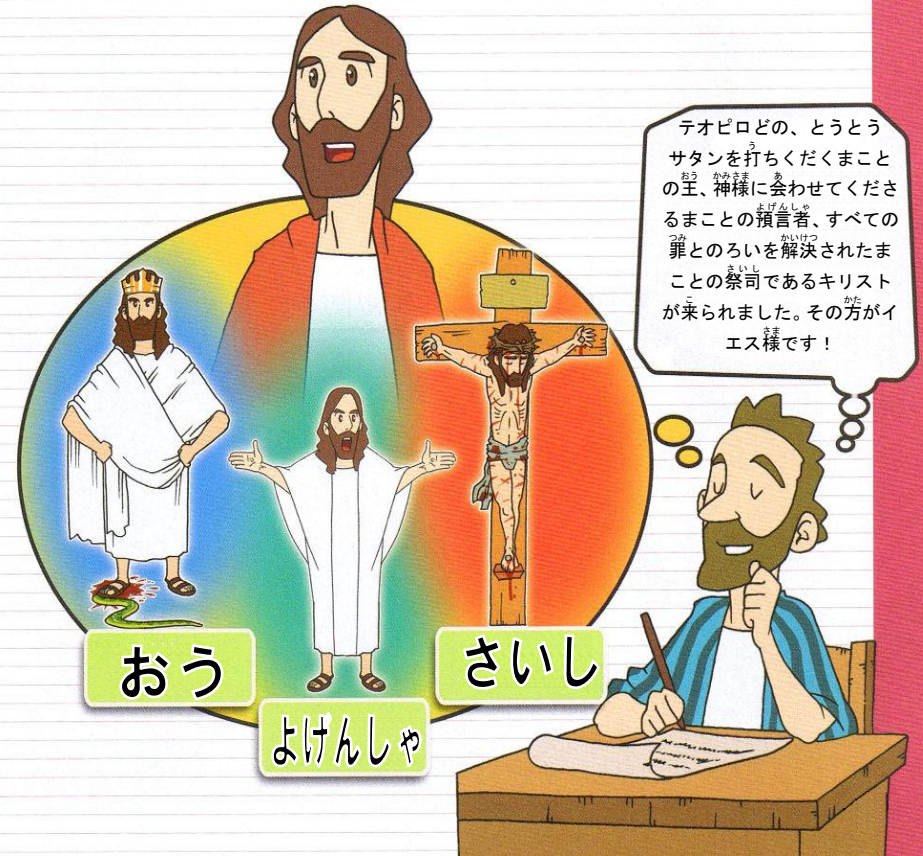
使徒の働き 1:1

テオピロよ、私は前の書
で、イエスが行ない始め、
教え始められたすべての
ことについて書き、



1. キリストの証拠をくださいます (使徒1:1)

- (1) すべての問題の解決者です
- (2) 油そそがれた者です (ヘブル 4:16)
王、祭司、預言者が油を注がれました
- (3) すべてを再創造される方です



2. 神の国の背景を証拠でくださいます (使徒1:3)

- (1) 聖霊の力によって悪霊を追い出すなら、神の国はすでに臨みました (マタイ 12:28)
- (2) 敵のあらゆる力に打ち勝つ権威をくださいました (ルカ 10:19)
- (3) 私たちの国籍は天にあります (ピリピ 3:20)



3. 聖霊の満たしと力を証拠でくださいます (使徒 1:8)

- (1) 神様の力は、私の力と比べることはできません
- (2) みな心を合わせ、祈りに専念したとき、神様の力を証拠でくださいます (使徒 1:14)
- (3) 五旬節の日、聖霊の満たしの答えが来ました (使徒 2:1)



かんが
考えてみよう

1. イエス様がキリストであるという証拠が私にありますか？
2. 私が受けた聖霊の満たしの答えを「子どもの祈りの手帳」に書いてみよう

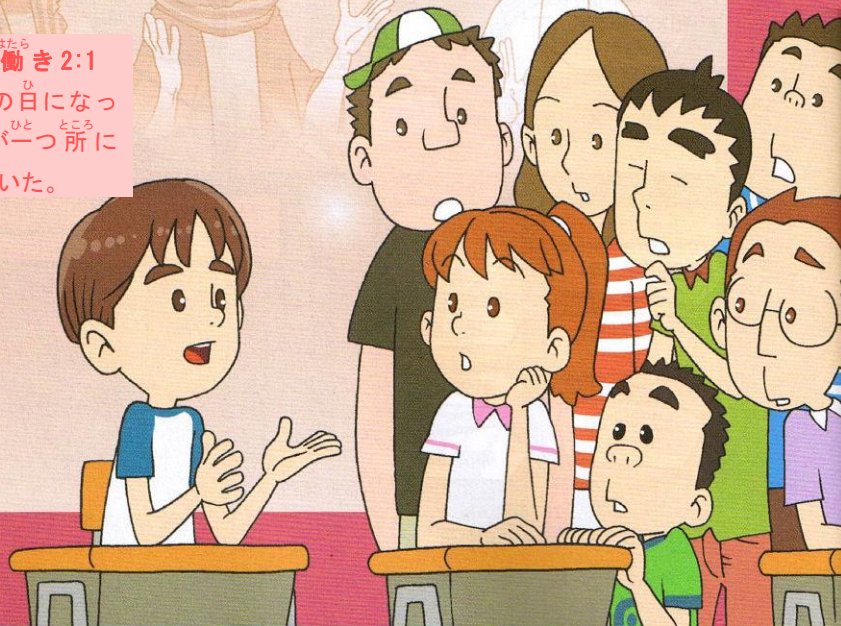
2か

子どもが知るべき使徒の働き

★ いまもまことの きょうかい に ★

★ しょうごをくださいます ★

使徒の働き 2:1
五旬節の日になつて、みなが一か所に集まっていた。



1. 集まった人に証拠をくださいました

- (1) 約束が成就しました
三つの祭りの祝福が成就しました (出 23:10~19)
聖霊の働きが成就しました (ゼカリヤ 4:6、ヨエル 2:28、使徒 1:8)
- (2) みことばのとおり、聖霊の満たしが臨みました (使徒 2:14~21)



2. 伝道の門が開いて、彼らに永遠な証拠が与えられます

- (1) 15か国に伝道の門が開きました (使徒2:9~11)
- (2) 3千人の弟子が起きました (使徒2:41)

3. 教会を通して現場を生かす証拠があらわれました

- (1) 使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りに専念していました (使徒2:41~42)
- (2) 現場に多くの不思議なわざとあかしの奇蹟が行なわれ、教会がひとつになりました (使徒2:43~45)
- (3) 教会と現場が生かされて、毎日救われる人々を加えてくださいました (使徒2:46~47)



かんが 考えてみよう

1. 教会は多いのですが、教会がかつとうしています。それでは、私たちの教会はどうでしょうか。
2. 初代教会の信徒を見て、まことの教会とは、どんな教会なのかを書いてみましょう。



はいけい 背景のおはなし

使徒の働きは、ルカの福音書を記録した医師のルカがテオピロに書いた手紙です。ルカは、イエス様が行われたことをルカの福音書に記録して、復活されたイエス様が天に昇られてから後のことを使徒の働きに記録しました。イエス様は天に昇られたのですが、神様の子どもに聖霊をくださると言われました。イエス様の復活を見た人たちがともに集まって、ただイエス・キリストだけを味わう祈りを始めました。そうしたら、本当に聖霊の満ちしが臨んで、聖霊の働きが実際に起きました。歩けなかった人が起きて、悪霊が追い出され、地域の文化が変わることまでありました。今はどうなのでしょう。今でも聖霊が私たちとともにおられます。初代教会の人が味わったことを今でも味わえるのです。私たちも、ただイエス・キリストだけを見上げる祈りを一日10分だけしてみましょう。

3か

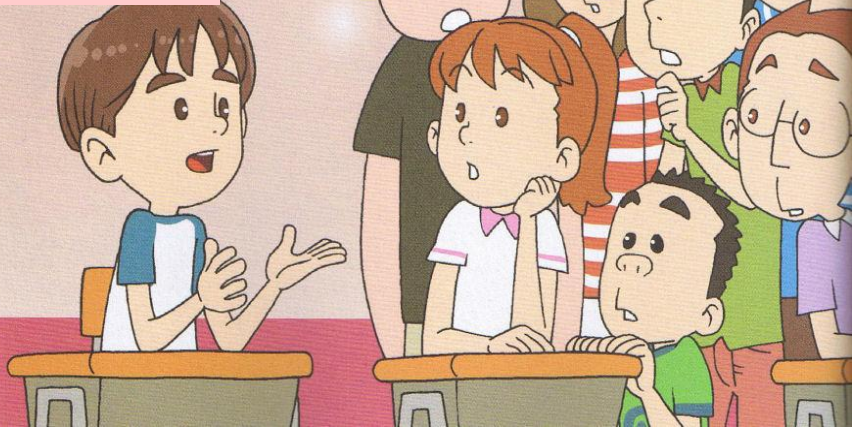
子どもが知るべき使徒の働き

まことの[★]でんどう[★]しゃ[★]を

かならず[★]まもって[★]くださいます[★]

使徒の働き 3:1

ペテロとヨハネは午後三時の祈りの時間に宮に上って行った。



1. それまで見たことのないことを見ました (使徒3:1~12)

- (1) 午後三時の祈りの時間になって神殿にきました
- (2) 毎日入って行っていた神殿の美しいの門を見ました
- (3) 生まれつき足のなえた人に必要なものがなにかを見ました



2. 重職者に伝道の祝福をくださいました (使徒 6:1~7)

- (1) 信仰に満ちた人です
- (2) 知恵に満ちた人です
- (3) 聖霊に満ちた人です

3. 地域を生かす人々に永遠な答えをくださいます

- (1) ピリポを通してサマリヤに福音が宣べ伝えられて、その町に大きな喜びが起きました (使徒 8:4~8) ピリポが聖霊の導きによって、飢え渴いていたエチオピア人の宦官に会って答えを与え、一つの国を生かす門が開かれました (使徒 8:26~40)
- (2) ダマスコのアナニヤを通してサウロが悔い改めました (使徒 9:1~43)
- (3) 皮なめしシモンの家を通してコルネリオが悔い改めました (使徒 10:1~45)



かんがえてみよう

ペテロとヨハネが生まれつき足のなえた人を霊的に見ました。霊的に見たということは、なにを違うように見たのでしょうか。

生まれつき足のなえた人 Tip: 事故によって歩けなくなったのではなく、生まれたときから歩けなかったということです。神様を離れた原罪とつなげて考えてみよう
人に運んでもらってきていた Tip: 人は、この人を助けるために神殿の美しい門にまで運んできてあげて、お金をあげていました。しかし、この人に本当に必要なことはなんでしょうか？

ぬりえ 使徒の働きを黙想しながら、絵に色をぬりましょう。
その当時の生活を頭に描けますか？



★4か

子どもが知るべき使徒の働き

まことのせんきょうをするものと

きょうかいにじだいを

あたえてくださいます

使徒の働き 11:19

さて、ステパノのことから起こった迫害によって散らされた人々は、フェニキヤ、キプロス、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者にはだれにも、みことばを語らなかつた。



1. 患難はむしろ祝福のチャンスになります

- (1) 迫害者サウロが悔い改める祝福の時刻表になりました (使徒9:1~15)
- (2) ステパノの患難は宣教の門が開かれる祝福の時刻表になりました (使徒 11:19)
- (3) ペテロが監獄に閉じ込められることが、教会が祈る時刻表となり、敵が打ち砕かれる答えになりました (使徒 12:1~25)

2. 神様は宣教現場を完全に備えられました

- (1) 総督とテモテを備えられました (使徒 13:1~14:22)
- (2) ルデヤ、ヤソン、プリスカ、アクラを備えられました (使徒 16:6~10)
- (3) ローマも備えられました (使徒 19:21)



3. 世々に渡って長い間、備えられたことを、いまもなされています

- (1) イエス・キリストは今も働かれます (使徒 1:1)
- (2) 今も聖霊の満たしの働きが成し遂げられます (使徒 1:8)
- (3) 福音を伝えることを妨げる者はいません (使徒 28:30~31)

みんな、きみとぼくにやってくるすべての問題と苦しみは、神様を離れたからなんだ。しかし、どんなに努力して、良いことをしても解決できない。それで、神様が直接、人となってキリストとして来られ、私たちの代わりに十字架で死んで、すべてを解決されたんだ。その方が、イエス様なんだよ。このイエス様を私のキリストとして信じて受け入れれば神様の子にもなるんだよ。

そうなんだ！夜になるとこわい夢をみるのも神様を離れたからなのか。ほくもイエス様を信じたいな・・・

パパとママがけんかをするのも、神様を離れたからなんだな。ほくも神様に会いたいな

イエス様がキリストなんだな。そのような神様なのか



かんが 考えてみよう

1. 苦しみがチャンスになったことがあれば、書いてみよう。もし、いま苦しみがああるなら、神様のどんな計画があるのか予想してみよう

2. 私が祈る宣教師先生はいますか。宣教に対する私の祈りの課題を書いてみよう

ぬりえ 使徒の働きを黙想しながら絵に色をぬりましょう。当時の生活を頭に描けますか？

金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい。

えっ！こんなことが！私が歩ける！！

